

事業名

持続可能な美川に向けた子育て世帯定住促進事業

事業費（予算額）：520,000 円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：500,000 円）

P 事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

日本全国で大きな問題となっている人口減少については、ここ美川においても例外ではなく、日本の先端を進んでいる。小学校等の児童の減少、店舗の減少、このまま何もせずにいると地域の衰退がさらに加速してしまう。

そうした危機感から、平成 29 年度より、人口減少対策会議を毎月開催し、ワークショップ形式を主軸に地域のアンケート調査・分析等を進めてきた。平成 30 年度から、さらに目で見える形で人口増加対策を進めていき、他地域のモデルとなるような取り組みを目指す。

D 事業の概要

- 美川人口減少対策会議において議論し、子育て世帯の定住及び地域活性化を事業の大きな目的とし、以下条件により子育て世帯移住者の募集を実施。また、募集にあたっては有志のプロジェクトチームを立ち上げ、随時協議を行っている。

- 小学生以下の子どもがいる世帯
- 平成 30 年 10 月 1 日以降、美川地域に転入される世帯
- 移住後、美川の地域づくりに積極的に関わることのできる世帯

- 条件に合う世帯を募集し、面接を経て対象世帯を決定。対象世帯には、1 月 1 万円程度の活動費を支給し、美川の会議等に出席していただく。
- 4 世帯募集しているが、現在 1 世帯が決定。

C 課題の解決度合（10 段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

				○						
--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--

・上記評価の理由

- 目標世帯数の達成状況
- 移住された方を地域全体でどのようにフォローし、どのように関わってもらうかについて、意識の共有、組織の方向性がまだしっかりと定まっていない。

A 事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を 10 に近づけるために）

- 引き続き、ホームページや口コミを活用し、制度の周知を図っていく。また、移住希望者へ紹介できる空き家情報等の集約を図る必要がある。
- 移住世帯をサポートできる体制づくりが喫緊の課題であり、そのためにも各関係者がこの事業を「自分ゴト」として捉えるための意識改革の取り組みを実施する必要がある。



美川で作成したホームページ

美川で暮らそう！！

子育て世帯 大募集

（平成30年10月1日受付開始）

浜田市街地に近く自然豊かな美川地域で半径200m以内に
安心して子育てできる環境(保育園・幼稚園・小中学校)
公共施設の充実(公民館・郵便局・病院・駐在所・福祉施設
農協等)のある所で暮らそう！！

子育て世帯募集のチラシ（一部抜粋）